

平成20年度
関東地方整備局予算の概要
(茨城県)

平成20年4月

国土交通省関東地方整備局

茨城県内における平成20年度主要事業

茨城県内の主な事業としては、常陸那珂港、百里飛行場（茨城空港）等の整備を推進します。

また、稲戸井調節池建設事業が概成するほか、特定構造物改築事業（JR水戸線小貝川橋梁架替、常陸那珂港中央ふ頭地区複合一貫輸送ターミナル整備事業）が完成します。

【河川関係】

■直轄事業

- ・ 那珂川総合水系環境整備事業（桜川親水空間整備事業）（水戸市）〔活力〕
- ・ 稲戸井調節池建設事業（調節池化）（取手市・守谷市）〔安全〕 **完成**
- ・ 特定構造物改築事業（JR水戸線小貝川橋梁架替）（筑西市）〔安全〕 **完成**
- ・ 前川内水対策（潮来市）〔安全〕
- ・ 那珂川下流部改修（水戸市・ひたちなか市）〔安全〕
- ・ 霞ヶ浦導水事業（水戸市）〔暮らし〕
- ・ 利根川総合水系環境整備事業（霞ヶ浦浚渫事業）（石岡市他）〔環境〕
- ・ 利根川総合水系環境整備事業（母子島水辺環境整備事業）（筑西市）〔環境〕

■補助事業

- ・ 鹿嶋海岸侵食対策事業（鹿嶋市）〔安全〕

【港湾空港関係】

■直轄事業

- ・ 常陸那珂港外港地区国際海上コンテナターミナル等（ひたちなか市）〔活力〕
- ・ 常陸那珂港中央ふ頭地区複合一貫輸送ターミナル（ひたちなか市）〔活力〕 **完成**
- ・ 百里飛行場（茨城空港）民間共用化事業（小美玉市）〔活力〕
- ・ 鹿島港外港地区航路整備事業（鹿嶋市・神栖市）〔活力〕

■補助事業

- ・ 常陸那珂港みなと振興交付金（ひたちなか市）〔活力〕

【都市・住宅関係】

■直轄事業

- ・ 国営常陸海浜公園（ひたちなか市）〔環境〕

■補助事業

- ・ 空港公園都市公園事業（小美玉市）〔安全〕
- ・ 霞ヶ浦湖北流域下水道事業（霞ヶ浦浄化センター）（土浦市他）〔環境〕

【継続】

なかがわそうごうすいけいかんきょうせいびじぎょう さくらがわしんすいくわんせいびじぎょう
那珂川総合水系環境整備事業 (桜川親水空間整備事業)

H20事業費：62百万円

みとし
水戸市

1. 事業の必要性及び概要

桜川流域の関係自治体において、下水道施設の整備促進を図るなど本川への流入水質改善の取り組みにより、水戸市街地の中心を流れる桜川を水辺に親しめる親水拠点を整備し、また天端遊歩道と一般道が交差する箇所を安全に通行できるようにスロープ、木橋等を整備します。

○全体計画

事業箇所：茨城県水戸市桜川1丁目地先～若宮地先

延長：L=5, 200m

事業内容：左岸親水拠点整備 3箇所、右岸親水拠点整備 3箇所
スロープ 10箇所、アンダーパス 3箇所、天端舗装 400m

全体工期：平成18年度～平成22年度予定

全体事業費：約6億円

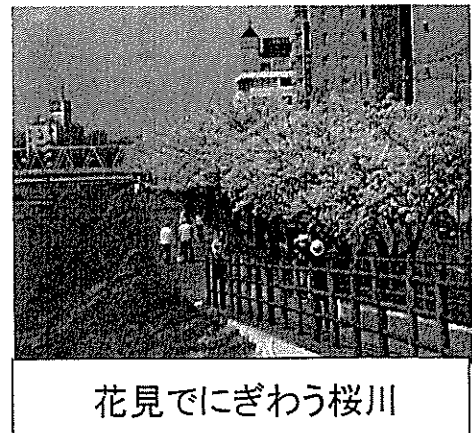
2. 平成20年度の予定

平成19年度に実施した左・右岸親水拠点整備に引き続き、左岸親水拠点整備等を実施します。

3. 期待される整備効果

- ・水辺利用の利便性・安全性向上
- ・観光需要の増大

4. 位置図及び概要図



【完成予定】

いなどいちようせつちけんせつじぎょう ちょうせつちか
稲戸井調節池建設事業 (調節池化)

H20事業費：1, 177百万円

とりでし・もりやし
取手市・守谷市

1. 事業の必要性及び概要

稲戸井調節池は、茨城県取手市、守谷市に位置し、利根川下流部の洪水による被害の軽減を目的として、事業を実施しています。

○全体計画

事業箇所：茨城県取手市、守谷市

事業内容：築堤（囲繞堤、周囲堤）、越流堤、水門、池内水路、池内掘削（容量増強）

全体工期：昭和45年度～平成25年度（予定）

（調節池化 ～平成20年度完了予定）

全体事業費：約339億円

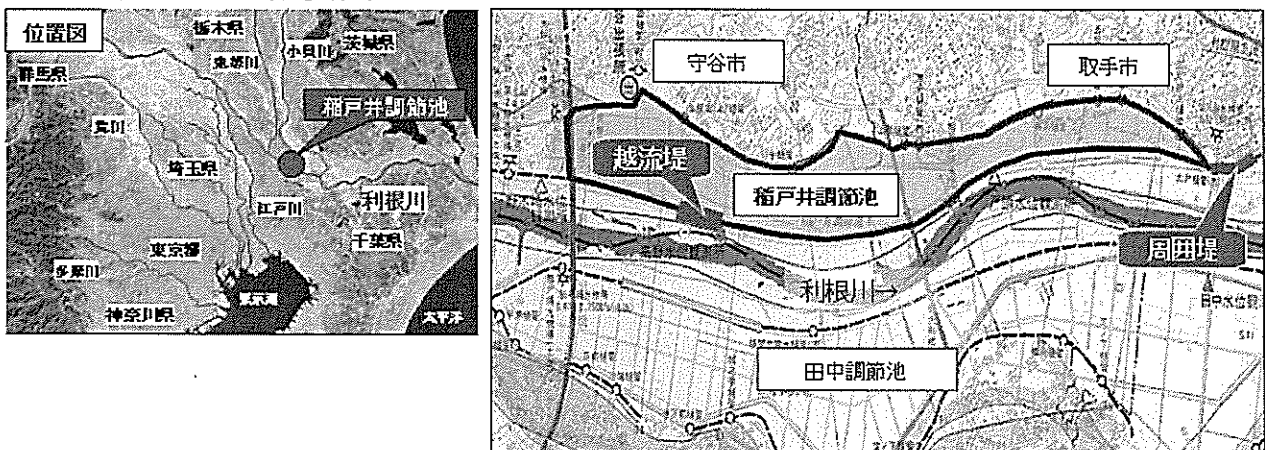
2. 平成20年度の予定

越流堤の整備及び周囲堤の整備を実施し、調節池化を概成させます。

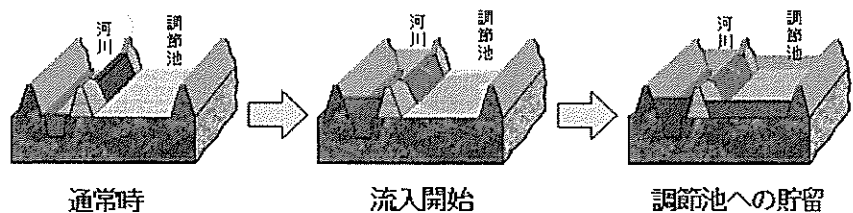
3. 期待される整備効果

田中調節池、菅生調節池と一体となって鬼怒川の合流量が利根川本川に影響しないように調節し、利根川下流部の治水安全度を高め、被害の軽減を図ります。

4. 位置図及び概要図



調節池の機能イメージ



【完成予定】

とくていこうぞうぶつがいちくじぎょう(じえいあーるみとせんこかいがわきょうりょうかけかえ)
 特定構造物改築事業 (JR水戸線小貝川橋梁架替)

H20事業費：1,005百万円

ちくせいし
 筑西市

1. 事業の必要性及び概要

小貝川に架かるJR水戸線小貝川橋梁の箇所は、左岸堤防から右岸堤防の間が約200m有るにも関わらず、鉄道の土台となる盛土等により、水の流れることができる箇所が全体の1/3程度しかなく、洪水が発生した場合に安全に洪水流を流すことができない状況です。

そこで、特定構造物改築事業により橋梁の架け替えを行い、洪水を安全に流下させることができるようにし、治水安全度の向上を図ります。

○全体計画

- 事業箇所：茨城県筑西市
- 事業内容：鉄道橋架け替え
- 全体工期：平成13年度～平成20年度（予定）
- 全体事業費：約35億円

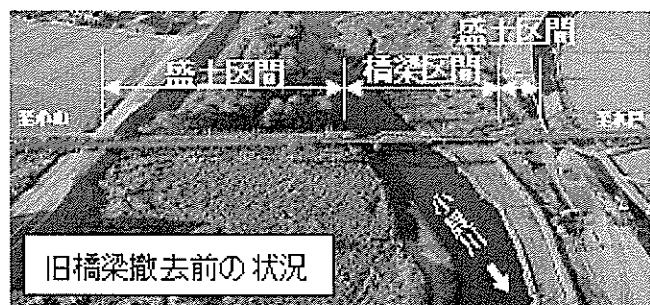
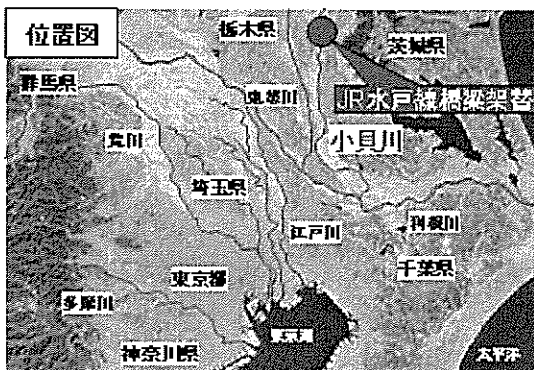
2. 平成20年度の予定

護岸整備・横堤撤去等を実施し、平成20年度の完成を目指します。

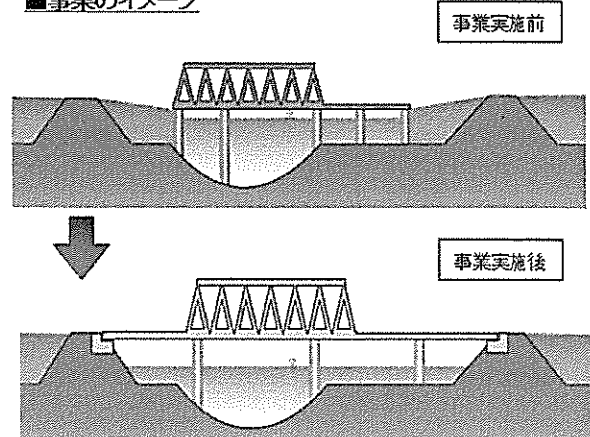
3. 期待される整備効果

現況の流下能力約410m³/sに対し、架け替え後の流下能力は約740m³/sと大幅に向上し、地域の洪水に対する安全度が向上します。

4. 位置図及び概要図

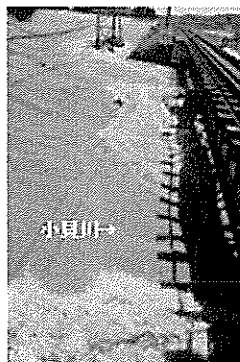


■事業のイメージ



昭和61年8月

橋梁部分の
 出水状況



【継続】

まえかわないすいたいさく
前川内水対策

H20事業費：1, 133百万円

いたこし
潮来市

1. 事業の必要性及び概要

常陸利根川の流入河川である前川においては、平成3年10月、平成16年10月に内水氾濫が発生しました。流域は人家が連担しており早期の浸水被害解消として、茨城県が実施する河道改修事業と連携し、排水機場を設置します。

○全体計画

事業箇所：茨城県潮来市

事業内容：排水施設

全体工期：平成18年度～平成21年度（予定）

全体事業費：約28億円

2. 平成20年度の予定

平成19年度は引き続き、排水機場関係工事を実施します

3. 期待される整備効果

排水施設設置並びに指定区間改修（茨城県施行）により、浸水被害の軽減が図られます。

4. 位置図及び概要図



【継続】

なかがわかりゅうぶかいしゅう
那珂川下流部改修

H20事業費：1, 109百万円

みとし・ひたちなか市
水戸市・ひたちなか市

1. 事業の必要性及び概要

那珂川ではS61.8洪水での被害発生を契機として、さまざま事業により緊急的な河川改修が行われてきましたが、その後もH10,H14と度重なる出水被害を受けたことから、流域の治水安全度の向上を目的として、洪水流下の阻害となっている2橋（JR水郡線那珂川橋梁及び県道水府橋）の架け替えと併せた河川改修を実施しています。

○全体計画

事業箇所：茨城県水戸市、ひたちなか市

事業内容：鉄道橋改築、道路橋改築、築堤延長=1,500m 等

全体工期：平成11年度～平成24年度（予定）

全体事業費：約180億円

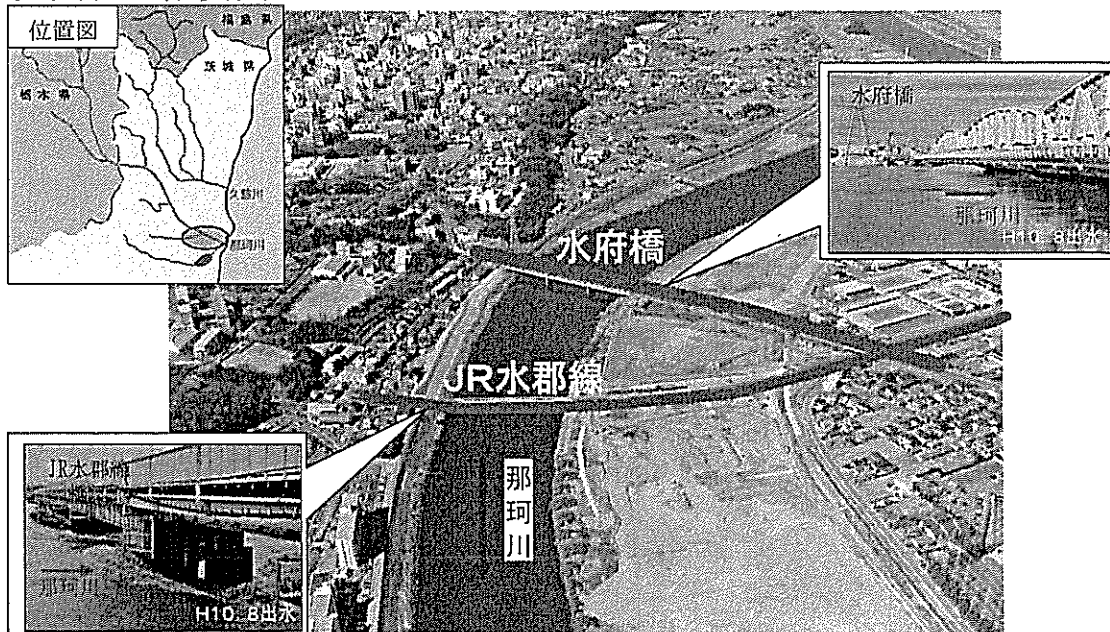
2. 平成20年度の予定

平成19年度に引き続きJR水郡線那珂川橋梁及び県道水府橋において、下部工と上部工の橋梁工事を実施します。また築堤箇所については、用地買収及び築堤を実施します。

3. 期待される整備効果

橋梁架替と河道改修を併せて行うことにより、流下能力が約1,900m³/sから約4,000m³/sに向上し、洪水流を安全に流下させることにより洪水被害の軽減が図られます。

4. 位置図及び概要図



【継続】

かすみがうらどうすいじぎょう
霞ヶ浦導水事業

H20事業費：800百万円

水戸市 ほか5市・1町

1. 事業の必要性及び概要

霞ヶ浦導水事業は、那珂川・霞ヶ浦・利根川を結ぶ水のネットワークを形成し、産業の発展や都市化に伴い水質汚濁が発生している霞ヶ浦及び水戸市を流れる桜川等の水質浄化等を行うとともに、首都圏の生活と産業を支える水資源の確保のために必要不可欠な事業です。

○全体計画

事業箇所：茨城県水戸市～稲敷市
 導水路：那珂導水路 約43km（内径4.5m～3.5m）
 利根導水路 約2.6km（内径4.0m）
 機 場：那珂機場、桜機場、高浜機場、利根機場
 全体工期：昭和51年度～平成27年度予定
 全体事業費：約1,900億円

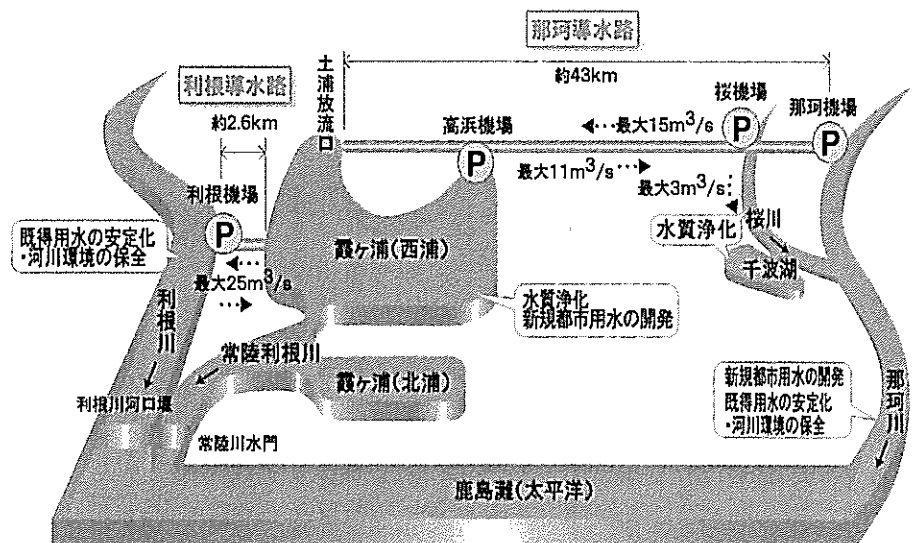
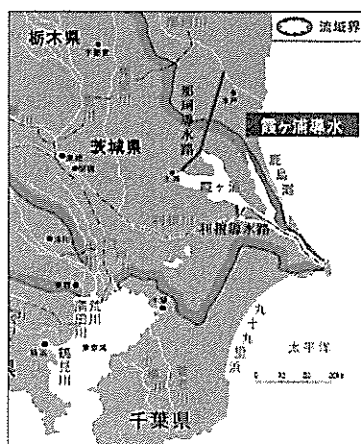
2. 平成20年度の予定

平成19年度に引き続き、那珂導水路の取水設備を実施します。

3. 期待される整備効果

- ・霞ヶ浦及び桜川等の水質浄化
- ・都市用水の供給（新たに水道用水、工業用水を増強）
- ・河川の水量確保（那珂川及び利根川へ既得用水等を補給）

4. 位置図及び概要図



※ P …は、ポンプを意味する。

【継続】

とねがわそうごうすいけいかんきょうせいびじぎょう かすみがうらしゆんせつじぎょう
利根川総合水系環境整備事業 (霞ヶ浦浚渫事業)

H20事業費：3,244百万円

いしおかしほか
石岡市他

1. 事業の必要性及び概要

霞ヶ浦は、昭和40年代から水質が著しく悪化し、アオコの発生や取水障害等の被害が発生しています。

本事業は、霞ヶ浦に係る湖沼水質保全計画に基づき、水質汚濁の主要因である底泥からの栄養塩の溶出量の低減を図るため底泥浚渫を行うもので、昭和50年度から着手し、平成4年度からは大規模浚渫に切り替え実施しており、平成19年度末時点で、進捗率は約91%です。

○全体計画

いばらぎけんいしおかしほか
事業箇所：茨城県石岡市他

事業内容：浚渫工 800万 m^3

全体工期：昭和50年度～平成25年度予定

全体事業費：約1,300億円

2. 平成20年度の予定

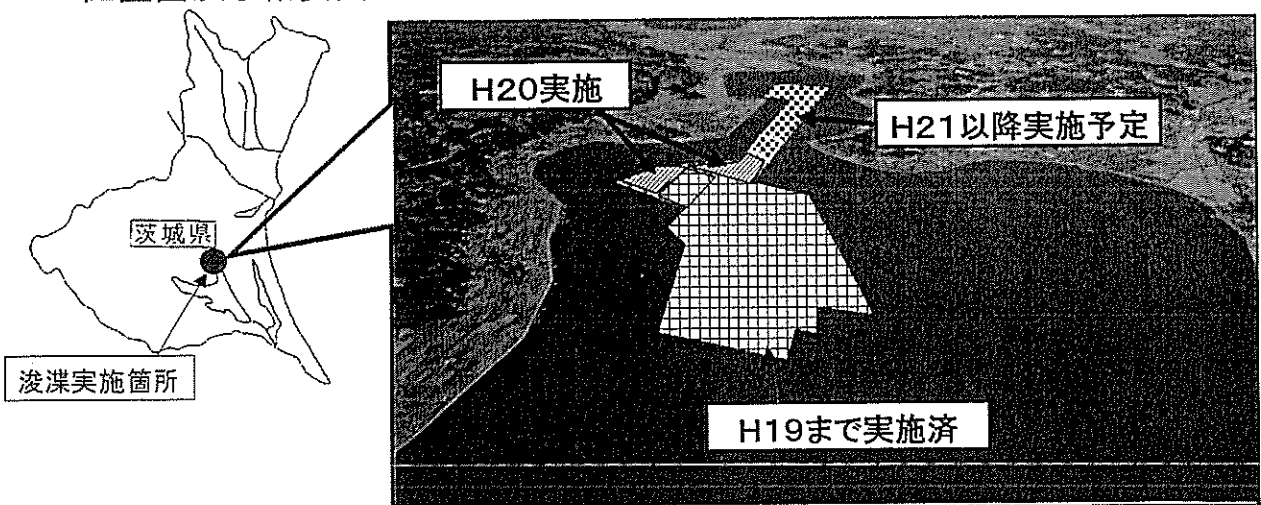
平成19年度は、浚渫工17.5万 m^3 を実施します。

平成20年度は、浚渫工24.6万 m^3 を実施します。

3. 期待される整備効果

- ・霞ヶ浦の水質改善
- ・取水障害の解消

4. 位置図及び概要図



【継続】

とねがわそうごうすいけいかんきょうせいびじぎょう はこじまみずべくうかんせいびじぎょう
 利根川総合水系環境整備事業 (母子島水辺空間整備事業)

H20事業費：92百万円

ちくせいし
 筑西市

1. 事業の必要性及び概要

母子島遊水地は、筑西市南部のこかいがわ小貝川とおおやがわ大谷川の合流点に位置し、昭和61年洪水の小貝川破堤などにより、多くの浸水被害があったことから、洪水被害対策として昭和62年度に着手し平成2年度に完成した施設です。

また、当地区では筑西市建設計画の中で、自然環境を保存するとともに、市民の憩いや交流のための拠点として整備を進めることと位置付けられており、環境教育・レクリエーションの場として利用要望が高いことから、国と筑西市で親水空間整備を実施するものです。

○全体計画

事業箇所：茨城県筑西市飯田地先

事業内容：遊歩道 2,000m、緩傾斜坂路工 1箇所、
 環境護岸工 2,500m

全体工期：平成18年度～平成24年度予定

全体事業費：約5億円

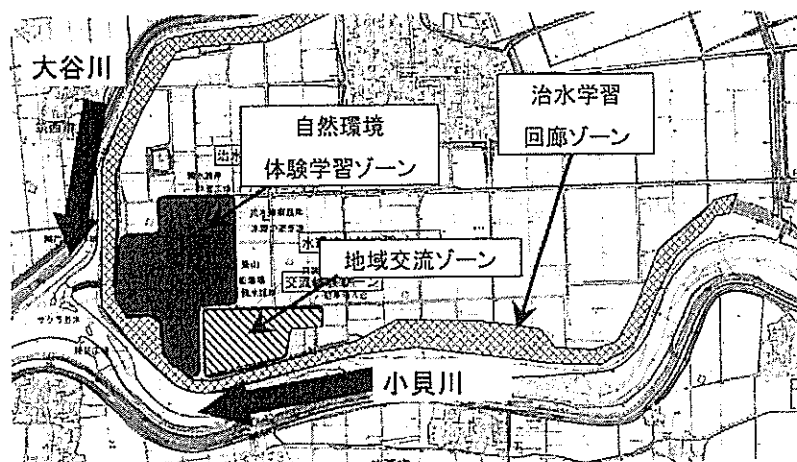
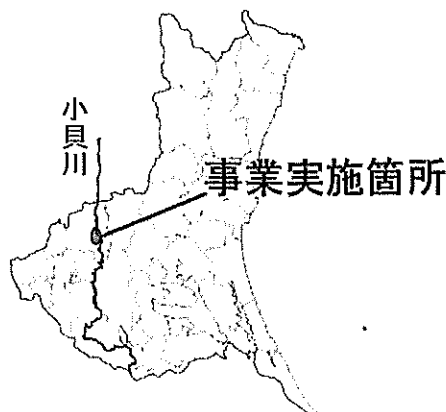
2. 平成20年度の予定

平成19年度に実施した施設設計に引き続き、緩傾斜坂路工等に着手します。

3. 期待される整備効果

- ・水辺利用の利便性・安全性向上
- ・観光需要の増大

4. 位置図及び概要図



【継続】

かしまかいはんしんしよくたいさくじぎょう
鹿嶋海岸侵食対策事業

H20事業費：162万円

かしまし
鹿嶋市

1. 事業の必要性及び概要

鹿嶋海岸は昭和50年代後半から侵食が顕著になり、砂浜が消失した箇所においては、護岸の倒壊や高波による背後地への被害が生じたことから、海浜の安定および背後地の安全を確保するために、昭和60年度より侵食対策工事を実施しています。

○全体計画

事業箇所：いばらきけんかしましこみやさくちさき
茨城県鹿嶋市小宮作地先
事業内容：ヘッドランド 11基、緩傾斜堤 2,800m、養浜工 22万m³
全体工期：昭和60年度～
全体事業費：約86億円

2. 平成20年度の予定

平成19年度に引き続き、養浜工(粗粒材)を支援します。

3. 期待される整備効果

砂浜の防護のためヘッドランド工法と併せて養浜を実施し、海浜の安定(侵食の防止)を図り、背後地の安全を確保します。

4. 位置図及び概要図



粗粒材養浜の効果(汀線が回復)

【継続】

ひたちなかこうがいこうちくこくさいかいじょう とうせいびじぎょう
 常陸那珂港外港地区国際海上コンテナターミナル等整備事業

H20事業費：1,160百万円

ひたちなか市

1. 事業の必要性及び概要

貨物需要の増大及びコンテナ船の大型化に伴う係留施設不足を解消し、併せて、施設の稼働率を確保するため、国際海上コンテナターミナル等の整備を行います。

○全体計画

事業箇所：茨城県ひたちなか市

延長：岸壁（-14m）330m、岸壁（-12m）240m、岸壁（-10m）170m

事業内容：岸壁（-14、-12、-10m）、泊地、防波堤（東）等の整備

全体工期：平成4年度～平成24年度予定

全体事業費：約868億円

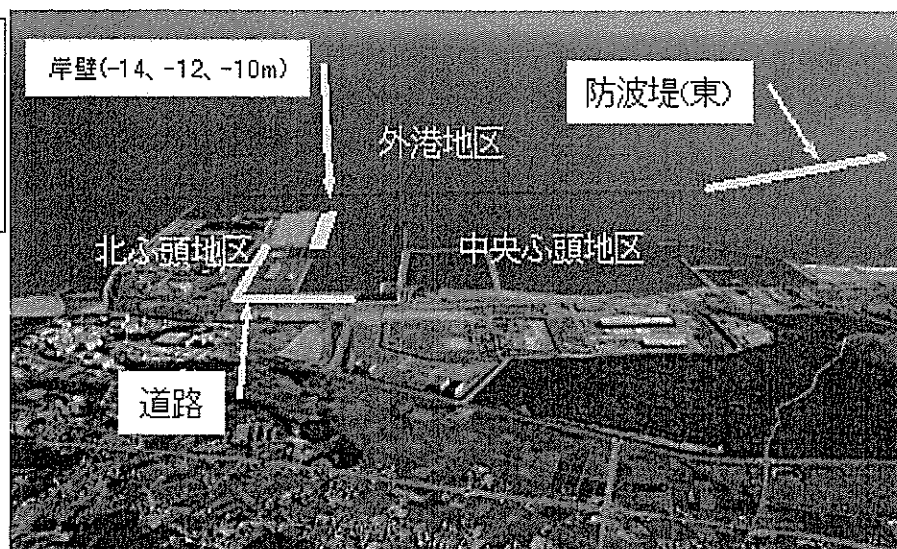
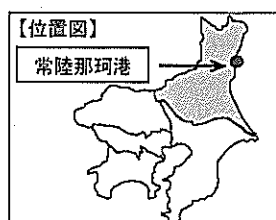
2. 平成20年度の予定

平成19年度に引き続き、防波堤（東）の本体工を実施します。

3. 期待される整備効果

ターミナル等の整備により、物流機能が高度化され港湾貨物輸送が効率化します。併せて、港内静穏度が確保され船舶航行の安全性、荷役作業の安全性と効率性及び施設の稼働率が向上します。

4. 位置図及び概要図



【完成予定】

ひたちなかこうちゅうおうふとうちくふくごういっかんゆそう
 常陸那珂港中央ふ頭地区複合一貫輸送ターミナル整備事業

H20事業費：2,062百万円

ひたちなか市

1. 事業の必要性及び概要

企業進出による内貿ユニット貨物※1の増大及びRORO船※2の大型化に伴う係留施設不足を解消するため、複合一貫輸送ターミナルの整備を行います。

※1 内貿ユニット貨物：雑貨などの物品を1つにまとめた貨物。

代表例としてコンテナやパレット及びシャーシを用いた貨物。

※2 RORO船：船の中に乗り入れたトラックから荷台だけはずして輸送できる貨物船。クレーンなどによる荷役時間が短縮でき輸送効率が改善される。

○全体計画

事業箇所：茨城県ひたちなか市

延長：岸壁（-9m）250m

事業内容：岸壁（-9m）、泊地（-9m）等の整備

全体工期：平成17年度～平成20年度予定

全体事業費：約61億円

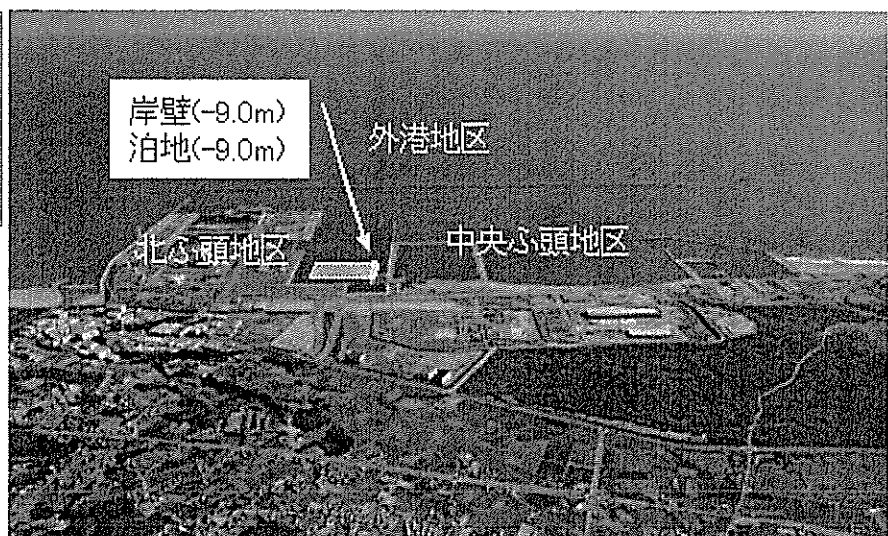
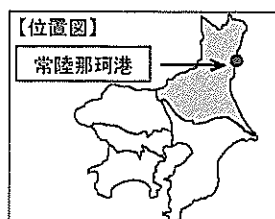
2. 平成20年度の予定

平成19年度に実施した岸壁（-9m）の本体工、裏込工に引き続き、岸壁（-9m）の上部工、裏埋工及び泊地（-9m）の浚渫を実施します。

3. 期待される整備効果

ターミナルの整備により、港湾貨物輸送が効率化します。

4. 位置図及び概要図



【継続】

ひやくり ひこうじょう いばらきくこう みんかんきょうよう か じぎょう
 百里飛行場（茨城空港） 民間共用化事業

H20事業費：963百万円

おみたまし
 小美玉市

1. 事業の必要性及び概要

当該地域及び近隣地域の利便性向上を図るため、百里飛行場（航空自衛隊百里基地）を共用飛行場に指定し、自衛隊滑走路の西側に主として民間航空機が使用する滑走路、誘導路及びエプロン※1等飛行場施設の整備を行います。

○全体計画

事業箇所：茨城県小美玉市

事業内容：滑走路・誘導路新設、ターミナル地区（エプロン※1等）、場外排水施設の整備

全体工期：平成12年度～平成21年度予定

全体事業費：約250億円

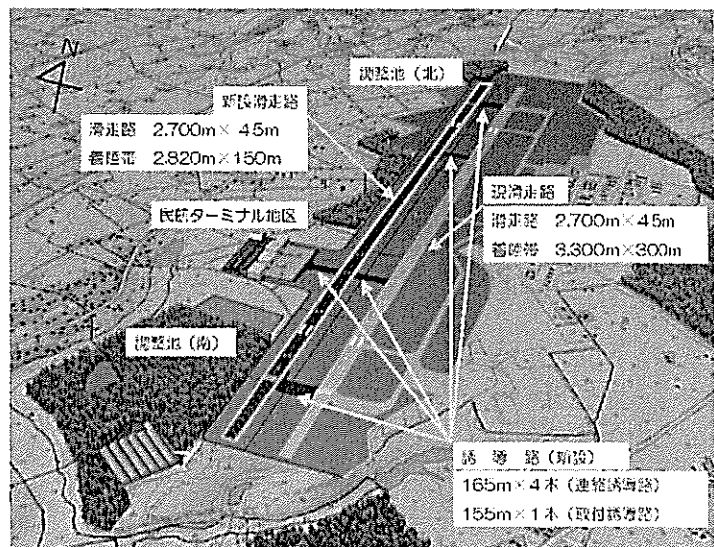
2. 平成20年度の予定

平成21年度末の整備完了に向けた滑走路、誘導路及びターミナル地区（エプロン※1等）の舗装を実施します。

3. 期待される整備効果

百里飛行場からの就航路線は、札幌、大阪、福岡、沖縄の4路線が想定されております。県内の航空需要に応え国内各地への利便性を向上させるだけでなく、首都圏の空港容量増大に寄与する利用価値の高い空港となることが期待されます。

4. 位置図及び事業概要図



※1エプロン：航空機を駐機させるための場所の総称

【継続】

かしまこうがいこうちくこうろせいびじぎょう
鹿島港外港地区航路整備事業

H20事業費：1,825百万円

かしまし かみすし
鹿嶋市、神栖市

1. 事業の必要性及び概要

漂砂による航路の埋没対策として、航路の整備を行います。

○全体計画

事業箇所：いばらきけんかしまし かみすし
茨城県鹿嶋市、神栖市

事業内容：航路（-22m）の整備

全体工期：平成18年度～平成21年度予定

全体事業費：約34億円

2. 平成20年度の予定

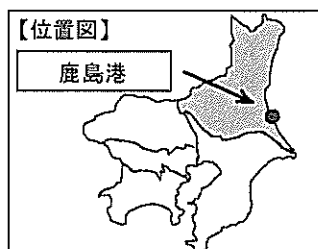
平成19年度に引き続き、航路（-22m）の浚渫工を実施します。

3. 期待される整備効果

航路の整備により、航路の埋没が解消され船舶航行の安全性及び大型船舶の輸送効率が向上します。

また、背後圏の石油化学コンビナート等の産業競争力が強化されます。

4. 位置図及び概要図



【継続】

ひたちなかこう しんこうこうふきん
常陸那珂港みなと振興交付金

H20事業費：52百万円

ひたちなか市

1. 事業の必要性及び概要

港の機能を学習するとともに、イベントや音楽などによる交流を通じて港の「にぎわい」を創出するため、港湾施設を回る見学ルートを創設し、社会見学や市民講座で利用できる環境を整え、みなとの振興を図るため、常陸那珂港の情報を集めた情報館及び港全体を一望できる展望施設を備えた緑地の整備を行います。

○全体計画

事業箇所：茨城県ひたちなか市
 全体面積：緑地2ha
 事業内容：緑地及び情報・交流館の整備
 全体工期：平成19年度～平成21年度予定
 全体事業費：約1.4億円

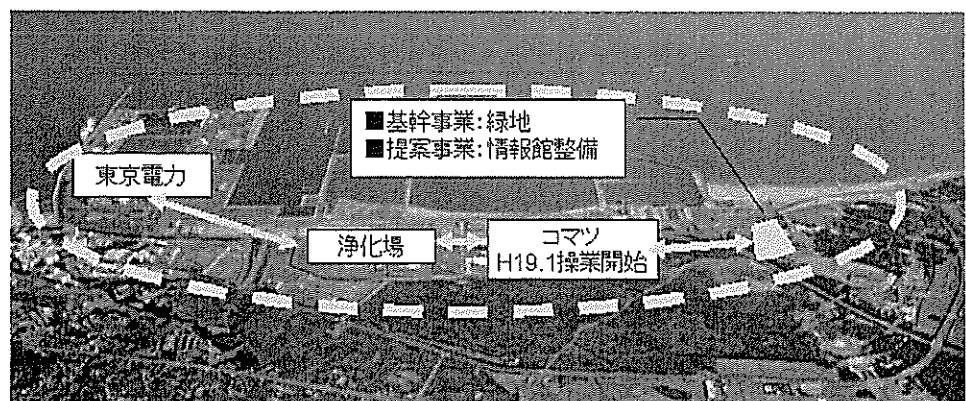
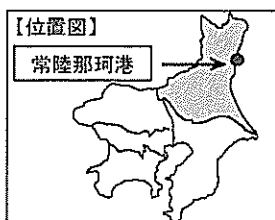
2. 平成20年度の予定

平成19年度に引き続き緑地の設計と新たに造成工を支援します。

3. 期待される整備効果

社会見学や市民講座を通して、地域経済を支える産業や物流の現状を広く一般の人々に周知することができ、また、隣接する海岸や公園との連携を図り、常陸那珂港を中心とした交流人口の増加を図ることによって、地域の振興に寄与します。

4. 位置図及び概要図



【継続】

こくえいひたちかいひんこうえん
 国 営 常 陸 海 浜 公 園

H20事業費：1,355百万円

ひたちなか市

1. 事業の必要性及び概要

本公園は、首都圏におけるレクリエーション需要に対応するために設置された国営公園です。昭和54年度から事業着手し平成3年度に第1期開園しました。現在、全体計画面積約350haのうち、約135haを供用しており、平成19年度の年間入園者が100万人を達成しました。

○全体計画

事業箇所：茨城県ひたちなか市
 面積：約350ha
 事業内容：国営公園事業
 全体工期：昭和54年度～

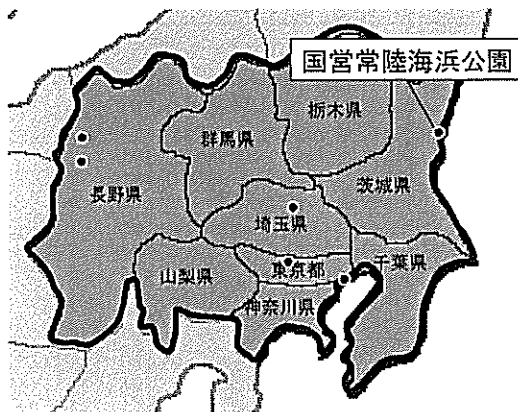
2. 平成20年度の予定

平成20年度は、「みはらしの里（第2期）」早期供用及び「砂丘エリア」の「砂と海の林」の早期供用に向け、修景施設、園路広場等の整備や、開園エリアのユニバーサルデザイン化を推進します。

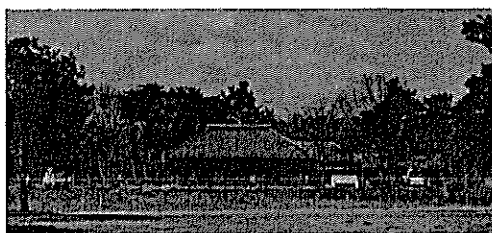
3. 期待される整備効果

みはらしの里及び砂丘エリアの整備を推進し、早期供用を図ることによって、既開園区域と併せて、多様なレクリエーション活動の場を広く提供することが可能となります。

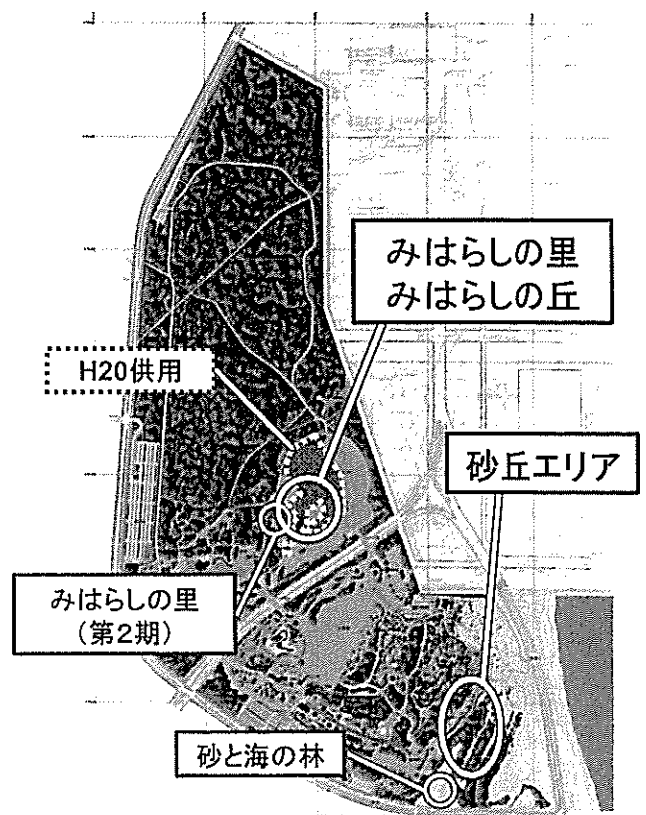
4. 位置図及び概要図



位置図



みはらしの里（第1期）「里の家」



平面図

【継続】

くうこうこうえんとしこうえんじぎょう
 空港公園都市公園事業

H20事業費：467百万円

おみたまし
 小美玉市

1. 事業の必要性及び概要

本公園は、首都圏の北の玄関口である百里飛行場に全国から訪れる空港旅客を対象としたシンボリックなエントランスエリアであるとともに、災害時には、自衛隊基地や茨城県警察のヘリコプター基地、常磐自動車道や東関東自動車道水戸線等の高速交通網と連携し、空路・陸路からの救済活動や支援物資の集積を行う広域防災拠点となるものです。

○全体計画

事業箇所：茨城県いばらきけん小美玉市おみたまし

面積：19.3ha

事業内容：防災公園整備

全体工期：平成18年度～平成25年度予定

全体事業費：約30億万円

2. 平成20年度の予定

平成19年度は、調整池の整備を支援しました。

平成20年度は、空港開港にあわせた平成21年度末の公園部分の一部供用開始を目指し、シンボル広場の整備を支援します。

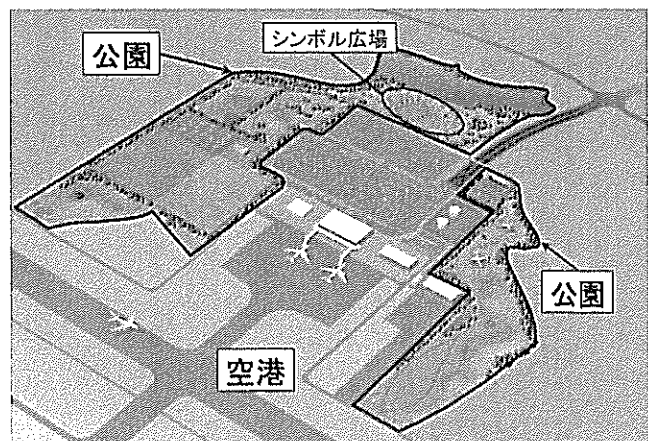
3. 期待される整備効果

災害時には、救援・復旧活動の拠点として機能します。また、平常時には空港旅客を対象としたシンボリックなエントランスエリアであるとともに県民のレクリエーションニーズに対応する都市公園となります。

4. 位置図及び概要図



位置図



整備イメージ

【継続】

かすみがうらこほくりゆういせげすいどう かすみがうらじょうか
霞ヶ浦湖北流域下水道事業（霞ヶ浦浄化センター）

H20事業費：647百万円

つちうらし
土浦市他

1. 事業の必要性及び概要

本事業は、土浦市をはじめとする県南部4市1町の生活環境の改善を目的とする事業です。また、霞ヶ浦の富栄養化防止対策として窒素、リンの除去を目的とした高度処理を行なっています。当流域下水道の終末処理場である霞ヶ浦浄化センターでは、下水道の普及に伴い、水処理施設の増設整備を行います。

○全体計画

事業箇所：いばらきけんつちうらしこほく
茨城県土浦市湖北地先

施設概要：処理方式 修正Bardenpho法+急速ろ過法

日最大汚水処理量 63,000m³/日（事業計画期間）

250,000m³/日（全体計画）

事業計画期間：昭和48年度～平成27年度

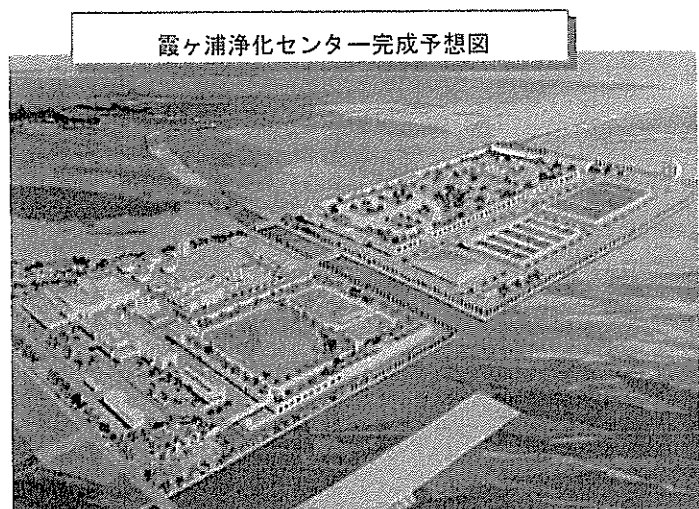
2. 平成20年度の予定

平成19年度に引き続き、霞ヶ浦浄化センターの7系列以降の増設に伴う用地取得事業を支援します。

3. 期待される整備効果

公共用水域の水質保全、生活環境の改善などが図られます。

4. 位置図及び概要図



平成20年度予算

茨城県

補助事業配分額

(単位:百万円)

区 分	20年度
治 水	2,973
海 岸	849
道 路	2,350
港 湾	1,222
住 宅 对 策	7,908
市 街 地 整 備	9,221
下 水 道	31,211
都 市 公 園	1,833
地域再生基盤強化交付金	1,951
合 計	59,518

※国会において予算関連法案が審議中であること等のため、本表は暫定版であり、配分額については、今後、変更があり得る。